



# 白聖

はくあ 第11号 令和7年9月10日発行



## 《1学年 職業ガイダンス》

9月4日（木）に、1年生全員を対象に「職業ガイダンス」が開催されました。職業ガイダンスは、各界で活躍している職業人を招き、「仕事」が社会をどのように動かしているのか、そのためにはどのような資質・能力が求められるのかを知る、を目的として毎年9月上旬頃に進路指導部が企画しています。今年度は、「法律」「国際貢献」「金融」「農業」「製造」「医療①」「医療②」「報道」「エネルギー」の8分野から9名の講師をお招きしました。1年生は自分の興味・関心のある分野を選択して、それぞれのガイダンスを受講しました。

|   | 系 統   | 事 業 所 名                         |
|---|-------|---------------------------------|
| 1 | 法 律   | 青森地方検察庁 検事                      |
| 2 | 国際貢献  | UNICEF（国際連合児童基金）<br>教育計画コンサルタント |
| 3 | 金 融   | 日本銀行青森支店 支店長                    |
| 4 | 農 業   | 青森県産業技術センター<br>農林総合研究所 企画経営監    |
| 5 | 製 造   | （株）オカムラ食品工業<br>コーポレートコミュニケーション室 |
| 6 | 医療①   | 内科おひさまクリニック 院長                  |
| 7 | 医療②   | あおもり協立病院放<br>放射線科技師             |
| 8 | 報 道   | 青森放送株式会社<br>報道局 アナウンス部          |
| 9 | エネルギー | 東北電力ネットワーク（株）<br>青森支社 副支社長      |

高校生にとって、普段は触れる機会が少ない各界で活躍するプロによるガイダンスは、生徒たちの知的好奇心を強く刺激するとともに、大学進学の前にある「仕事とは何か」「働くとは何か」を考えさせられる貴重な体験となったようです。以下は参加した生徒のガイダンス別の感想から一部を抜粋・編集したものです。



### ..... 法 律 .....

- ◆他人の人生に大きく関わる仕事だからこそ、理性的な法と、被害者の思いという感情的な部分におりあいをつけていくバランスが求められる職だと感じた。また法学は、罪とか被害とか人の思いをないがしろにできないからこそ伝え合う言葉を大切にしていると感じた。
- ◆今この世界にはさまざまな理由、動機で事故や事件が起きている。私も法律を学んで法曹の道に進んで、そこにある人の苦しみを少しでも楽にして正義を貫くことができる人材になりたい。

### ..... 国際貢献 .....

- ◆発展途上国では想像以上に教育に関する課題が大きく、日本に住んでいる自分が今できていることは当たり前ではないのだと分かった。グローバルな視点は、単に外国と関わりを持つだけでなく「多文化共生」の意義が重要なのだと気づいた。
- ◆1つの問題の背後に、数えきれない数多くの問題があって、改善するのに長い時間がかかることや、データ的には向上していても、実際に改善したとは必ずしも言えないのだと知り、教育がどれだけの価値があるものなのかを理解して衝撃をうけた。

### ..... 金 融 .....

- ◆普段生活していくうえで、お金は欠かせないものであり、日本銀行ではお金の動きの管理やお札を鑑査するなど、人々が安心・安全に使えるように工夫されていることが分かり、その責任に重大さを感じた。
- ◆日本銀行は普段身近に感じることは少ないし、公民の授業で学ぶ日本銀行の働きは大まかなものでしかなかったが、実際はさまざまな仕事があり、政府や民間のお金の循環についてそのおかげで安心してお金を使うことができるということを実感した。



## ..... 農 業 .....

- ◆農業は田畑で働くイメージを持っていたが、実際にはロボットやドローン、衛星やAIなどの最新技術の活用や、地球温暖化への耐性を持ったコメの遺伝子操作が行われていることを知り、全国有数の農業地である青森県に大きな魅力と可能性を持っていると思った。
- ◆研究者という職業には、現在の地球環境の変化や社会の需要を考慮し、先を見据えて自らのスキルアップに努める力が必要だと感じた。また、常に技術競争が起こる研究現場では、好きなことを突き詰める好奇心と誰かの役に立てる誇りを持つことが重要だと感じた。

## ..... 製 造 .....

- ◆国内での加工と海外での加工では品質の管理についての認識の違いがあり、安心安全な食品を提供するために多くの企業努力がなされていることを知り、現状を分析して問題を発見し、それを解決するために挑戦することが大切であると気がついた。
- ◆広報はCMと同じようなことをする仕事というイメージが強かったが、みんなに商品や会社を知って理解してもらい、それによって買いたい、働きたいと思わせる役割があるとともに、持続可能な経営を行っていくための基盤をつくる重要な仕事だと感じた。

## ..... 医療① .....

- ◆講義の中の「働く」ということは「夢を描いて努力すること」という言葉が強く印象に残った。人の命に係わる以上リスクが大きく大変なことも多いけど、自分が働くことで、人に笑顔を与えられ、社会を支えられる医師の仕事に改めて魅力を感じた。
- ◆医師になることや、医学部に合格することがゴールではないことに気づかされた。医師として活躍するために、学力はもちろん、忍耐力や責任感などを高めていくことが求められ、今の高校生活の過ごし方が改めて大切であることを感じた。

- ◆医療従事者にとって大切なのは、社会の一員として自覚を持って責任を果たすこと、患者やその家族の立場になって多角的に物事を見ること、誠意をもって働くことだということを覚えておきたい。

## ..... 医療② .....

- ◆医療に携わる仕事は、常に新しい知識や技術を学び続けることや、他の従事者とのコミュニケーションが大切だと分かった。今から学ぶ姿勢やコミュニケーション力を高める努力をして、将来の自分の力にしたい。
- ◆職場によって放射線技師としての仕事内容が変わることや、病院以外の選択肢も広がっていることから、様々な活躍の場があることに気づかされた。また、年々新しく学ぶ必要がある機器や知識、法律などがあり、学び続けることが大切なのだと分かった。

## ..... 報 道 .....

- ◆将来の夢を見つけるタイミングが周囲より遅くても、自分のやりたいことに向かってやるべきことを全うしていれば、いずれ夢を叶えられる可能性が高くなる、と勇気をもらうことができた。
- ◆「今は無駄な努力だと思っても、いつか役に立つかもしれないから、何でも挑戦するのが大事」という言葉が強く印象に残った。現状に満足するのではなく、将来の自分のために今できることに最大限に励みたい。

## ..... エネルギー .....

- ◆CO<sub>2</sub>排出量の環境問題が大きくなっている中で、再生可能エネルギーをただ増やすだけでなく、火力発電でもCO<sub>2</sub>発生を減らす取り組みがされているなど、電力供給のために様々な事業を展開していることを知り、何事も詳しく知ることが大切だと思った。
- ◆大きな夢を持つことの大切さや、課題発見するための視野の広さの重要性について気づかされた。自分の夢に自信を持つこと、地域や周りの人との繋がりを大切にして、今後の生活を充実したものにしていきたい。

